淀川の歴史を学び
水害に強い街づくり



第３回　みんなで考えよう防災

大阪は、歴史的に見ても災害に対して非常に弱いまちであり、多くの河川氾濫による被害を受けてきました。大阪平野の成り立ち、近代以降の新淀川の開削、その後も続く水害と河川改修の歴史を知り、水害のみならず地震、高潮等の被害を出来るだけ少なくするため、地域で防災を考えましょう。

開催日　　平成２３年１０月２５日（火）

時　間　　午後２時～３時３０分

場　所　　淀川区・十三老人いこいの家　会議室　いきいき教室

募　集　　地域の団体と協働で開催（３０名）

主　催　　淀川管内　河川レンジャー　　池宮　　實

後　援　　国土交通省　淀川河川事務所

協　賛　　十三福寿会　　淀川水遊館

問合せ先　　淀川管内中央流域センター　　ＴＥＬ　072-861-6801

河川レンジャー　池宮　　實　　携帯　　090-5900-2873